

プランクトン検鏡結果のお知らせ

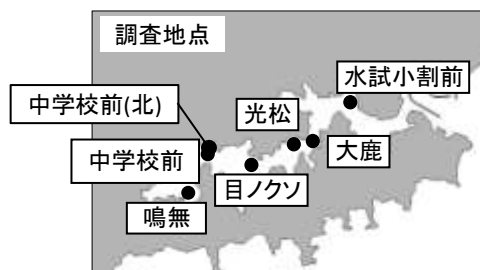
本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で23cells/ml、ヘテロシグマ・アカシオが最高で5cells/ml、ケラチウム属が最高で7cells/ml確認されました。
シャットネラ属はどの採水層からも確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	ヘテロシグマ・アカシオ	ケラチウム属	シャットネラ属	珪藻類
中学校前	0m	2	2	1	0	17,000
	2m	1	0	0	0	1,800
	透明度:3.6m	5m	0	0	6	300
目ノクソ	0m	4	2	0	0	5,300
	2m	8	2	0	0	2,300
	透明度:3.9m	5m	1	0	3	200
光松	0m	2	2	0	0	7,500
	2m	5	1	0	0	3,500
	透明度:3.0m	5m	23	0	3	1,800
大鹿	0m	4	1	0	0	7,700
	2m	2	1	0	0	2,900
	透明度:3.1m	5m	5	0	0	700
水試小割前	0m	2	5	0	0	4,200
	2m	1	3	0	0	2,700
	透明度:2.5m	5m	0	0	0	400
鳴無	0m	0	0	0	0	
	2m	1	0	1	0	
	透明度:4.1m	5m	0	0	7	
中学校前(北)	2m	5	1	0	0	



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ:
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000～50,000cells/ml(魚類のへい死)
- ・ケラチウム属:
100cells/ml(餌食いの悪化)
- ・シャットネラ属:
10～100cells/ml(魚類のへい死)